



つながるカレッジねりま みどり分野

コミュニティ・ガーデナーコース 講座だより

第10回「ガーデニング活動の体制づくり」

日時：令和3年7月15日（木） 9：30～12：30

会場：四季の香ローズガーデン実習地花壇、光が丘区民センター

今回の講座の流れ

花の配置や植え付け、水やりについての講義を受けた後、花壇で実践を行いました。

各プログラムの様子



切り戻しの様子

ガーデンのお手入れ

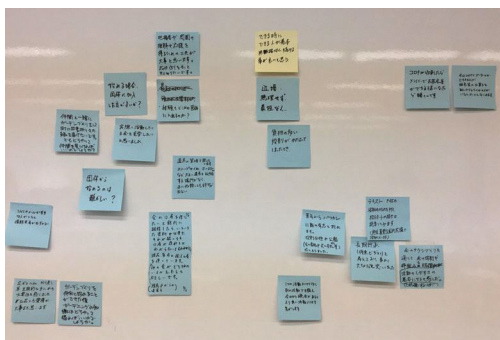
植え付けして1か経ったガーデンのお手入れを行いました。はじめに、ガーデンの様子を確認して「まず大きい雑草を抜く」「切り戻しをする」など、きれいにするための作業の優先順位を共有しました。

切り戻しは、夏に向けて植物が成長することを見越して、しっかりと行いました。

活動の体制づくり

コミュニティ・ガーデンを長く楽しむための、体制づくりについて学びました。

会のメンバー募集のチラシを作って会の体制などをメンバーで共有するなど、活動を長く続けるためのポイントを学習しました。そして、活動に対する疑問や意見を交換しました。

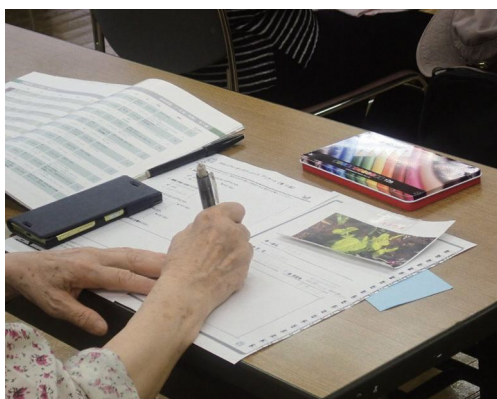


活動の体制づくりに対する意見交換

花図鑑づくり

ガーデンに植えた草花を図鑑にまとめると、ガーデンに興味をもってもらうきっかけになります。情報を調べて手作りする、自分の理解も深まります。

講座では、実習地花壇の草花について一般名・学名・原産地などを調べて図鑑をつくりました。



花図鑑づくりの様子

「コミュニティ・ガーデン」とは？

コミュニティ・ガーデンは「地域の庭」。まちかどの花壇や公園、マンションの中庭など、場所も大きさも形もいろいろです。仲間と一緒に愛着をもって手入れし、作る人や見て楽しむ人の笑顔があれば、コミュニティ・ガーデンです。

今回のキーワード

「約束ごとを ‘見える化’しよう」 (NPO birth 矢口)

活動の約束ごとをわかりやすく伝えることで、みんなが楽しく活動が続けることができます。活動日や参加方法の他、会のルールなども「見える化」することをおすすめします。「無理をしないでマイペースに！」「困ったことがあれば、みんなで話し合おう」など、当たり前に見えることでも、改めて共有することでメンバーの意識を統一することができます。

それぞれのグループの活動形態にあった形で、共有できるようにしましょう。

今月のお花紹介

コリウス



緑、黄色、赤色など、様々な葉の色を楽しむ草花です。薄紫色の花を楽しむこともできますが、花を切り戻すと、葉をより一層きれいに長く楽しむことができます。しっかりした枝は、挿し木に活用できます。